

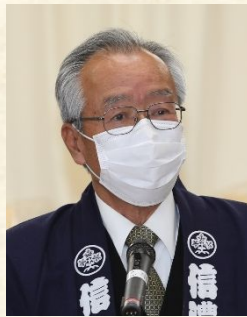
# 曳行は 前宮四 の御柱



気持ちを引き締め  
安全に、仲よく、  
楽しく、美しく



五味幸太郎抽籤総代  
から抽籤結果の報告



飯田幹夫前抽籤  
総代から祝辞



三井一照乙事  
区長から激励



三井武比呂大総  
代 OB から激励



久保直章係長会長  
が抱負と決意表明

御柱の曳行担当地区を決める抽籤式が2月15日に諏訪大社上社本宮で行われ、東三地区は前宮四の御柱を授かり、その報告会が乙事公民館で行われました。

新型コロナウイルスの新規感染者が激増しており、まん延防止等重点措置の適用中であることから、大総代、御頭郷総代、係長の皆さん等、参加者を最小限にして実施されました。また、報告会の企画・進行は祭典係が担当しました。

## 五味幸太郎抽籤総代に、抽籤式を終えて今の心境を伺いました

2月15日に行われた抽籤式において、前宮四の柱を授かりました。抽籤式に向けては多数の皆様より応援、ご支援をいただき感謝申し上げます。

抽籤には平常心で臨もうと思いましたが、少し緊張しました。特に、籤を引く手「左手」には気を使いました。今は抽籤を終えての安堵感と決まった前宮四の柱を無事に大社の社に奉納する責任を感じています。

一心一柱……この柱に皆さんが心をつにして、『東三地区ここにあり』といえる御柱祭を願っています。



抽籤式を終えて

落合地区大総代 (瀬沢) 五味政光



落合地区の大総代、瀬沢の五味政光と申します。

遅くなりましたが、東三地区の皆様はこの紙面を借りてご挨拶させていただきます。

長い歴史と伝統により継承されてきた御柱祭ですが、今回はコロナ禍という未曾有の事態の下での開催となります。どのような形になるか未だ不鮮明ですが、皆様には絶大なご理解とご協力をお願いするところです。

さて、2月15日、無事に抽籤式が行われました。いつもは挨拶程度に使うだけの「無事」という言葉ですが、今回ほど「無事」をしみじみと感じたことはありません。新型コロナウイルス感染症の第6波が猛威を振るう中、本元の大社関係者にまで直接影響が及び、抽籤式そのものさえ催行が危惧されましたが、最後は参列者を大総代のみに絞りに絞ったの実施となりました。

当日は雪の降りしきる中、五味幸太郎抽籤総代には大役を無事果たされ、本当にお疲れさまでした。抽籤を迎えるまでの期間どれほどの心労、プレッシャーがあったことか、心から敬意を表したいと思っています。

ところで、「自分たちの地区にふさわしい柱」とよく言いますが、ふさわしい柱とは何でしょうか。私なりに思うのは、「抽籤で引き当てた柱こそがふさわしいもの」と考えるのです。諏訪大社の神様(建御方神・たけみなかたのかみ)が、わが東三地区に授けてくれた柱こそが、まさにふさわしいということではないでしょうか。

今回は前宮四の御柱ということになりましたが、安全に立派にお宮まで曳き建て、素晴らしい御柱祭にできればと願っています。

最後になりますが、皆様のご理解とご協力を重ねてお願い致します。



協力一致でお願いだ

曳行を指揮する係長11人衆が語る抱負と意気込み



光秀 長秀 秀松 植松 木遣

いよいよ上柱も決まり本祭に向けて少しずつ動き始めました。今回はコロナ禍により異例な御柱となつていますが、木遣り係として他の係の皆さんと連携を取りながら東三地区の「美しく安全な」曳行の一端を担って行きたいと思っております。大変残念なことに子供連れの参加は不可となつてしまいましたが、テレビで観る方を含め「前宮四」の御柱に携わる皆さんの心が一つになるような木遣りを係全員で鳴きたいと思っておりますのでよろしく願います。



翔 長鳥 白

「御柱喇叭発祥の地・東三地区」ご存じの方もいるかと思いますが、諏訪地域全域誰もが知っている御柱曲は、富里区の名取 千代兵 氏作曲です。今回はコロナも吹き飛ばすような「ガンバレ」と言う新曲もリリースします!!



悟 小林 方

喇叭の音で、皆様に勇気と希望と笑顔を届けられますように。安全に、仲良く・楽しく・美しく力の限り演奏しますので、皆様のご協力宜しくお願い致します。

昨年10月に御小屋山で伐採された御柱。抽せん式が済んで、今は雪をかぶった姿を見ていると「いつものようなお祭りはできないけれど、無事に上社に届いてほしい、届きたい」という思いが強くなってきました。8月の最後を飾る御柱。5月の里曳きでは、氏子の皆様と一緒に曳行できるところを願っています。



長章 長直 保 久

今回、曳行を担当する御柱が、前宮四となりました。久しぶりの前宮、その時の記憶が思い出され、非常に懐かしい気持ちになりました。



長彦 清松 子 植

本来であれば、氏子の皆様と目一杯楽しみながらの曳行となつたわけですが、今回の山出しは、トレーラーにより御柱屋敷まで搬送となりました。どんな形であれ、自分達の力で曳行をしたいと願っておりましたが、それも叶いませんでした。里曳きこそは、コロナの終息を願い、皆様と、いつもの御柱祭が出来ることを願います。

針孔係として初めて参加した御柱祭！高さと不安定を経験し天端から初めて見た動く御柱。コレはと思いつてしまった針孔係！コロナ禍の中で始まって、思うように作業も練習も出来ない中、一日一日と迫る山出し、コレから始める若い針孔要員に、乗せてやりたい、感動を味わってもらいたいそんな事を思う毎日です。

異例で例年通り行かない御柱祭！苦労しても最後には良かったなと思えるような御柱祭にしたいと思います。





後針孔梃子係長  
久保田友彦

前宮四は私が初めて御柱に参加した思い出深い柱です。当時は何も分からず後針孔に付いていましたが、今回後針孔係長を務めさせて頂く事になりました。

コロナの影響で例年のような曳行は出来ませんが、先輩方から受け継いだ東三地区の御柱をしっかりと次に繋げていけるように精一杯頑張ります。皆様の御協力よろしくお願ひします。



小梃子係長  
阿部 栄 華

御柱祭まで残りわずかとなりました。コロナ禍の為、係で集まる事も出来ない状況で、少人数での作業などで少しずつ準備を進め、各地区の副係長並びに係の皆様には、大変ご不便をお掛けしています。

これから里曳きに向けて無事曳行できるように願ひ、皆様方のご協力の程宜しくお願ひ致します。



追掛綱係長  
五味 大 輔

前宮四の御柱を授かり本祭が近く中、コロナという特殊な状況下で不安を抱える日々かと思ひます。このような状況下ではあります。追掛としての心構え。そして、東三地区の伝統を次に引き継げる。そのような御柱祭になるよう頑張らせていただきます。

係長を務めさせて頂いたこと、副係長さんをはじめ皆様への感謝の気持ちを胸に尽力させて頂いていただきます。ご協力の程、宜しくお願ひ致します。



祭典係長  
五味 秋 富

コロナ禍での御柱祭。感染拡大で作業が進まない中ですが、皆様方喜んで頂くイベント企画が少しずつですが進み始めました。まだまだ道のりは大変ですが、協力し合いながら進んで参ります。

東三地区の皆様、里曳最終の建て御柱の時に大垂れ幕に掲げる言葉を募集致します。宛先は、乙事公民館又は乙事公民館郵便ポストへ投函のほど、お願ひします。



警備係長  
五味 正 宏

警備係長の第7分団長五味正宏です。出身は小八区です。御柱祭に関わる全ての皆様の、安全・安心を確保すべく、警備係一致団結して頑張ります。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大対策により、曳行方法が今までと異なる可能性があります。警備についてもあらゆる場面を想定し、柔軟な対応を心がけて参ります。皆様のご協力、どうぞよろしくお願ひします。



広報記録係長  
伏見之 孝

広報記録係では、webページの運営、記録写真・記録動画の撮影と保存、動画生配信、おんばしら通信の発行等の活動を行っています。それぞれの分野において素晴らしい技能と発想をおもちの係員に恵まれ、東三地区の活動を支えています。

氏子の皆様全員が集まることは難しい状況であるからこそ、活動の様子や活動に携わる方々の想いを、様々な方法で伝え、残していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

## ☆ 正 副 係 長 紹 介

係 名	係 長	副 係 長 (警備、広報記録係は地区責任者)		
		本 郷	落 合	境
木遣り係	植松秀光 (立沢)	五味 稔 (乙事)	小林正樹 (烏帽子)	小林幸治 (高森)
喇叭係	白鳥 翔 (富士見台)	初村直樹 (立沢)	植松正憲 (富士見台)	小林慶彦 (信濃境)
斧方係	小林 悟 (高森)	植松九二三 (立沢)	坂本宗宏 (瀬沢)	平出征弘 (田端)
綱 係	久保直章 (瀬沢)	五味辰嘉 (乙事)	五味隆二 (瀬沢新田)	荒川邦彦 (高森)
		五味英介 (乙事)	名取洋介 (上蔦木)	平出智己 (信濃境)
		小池貴之 (立沢)	柴田和幸 (富里)	平出 誠 (池袋)
		植松勇輝 (立沢)	小林一也 (瀬沢)	平出俊憲 (田端)
前針孔梃子係	植松清彦 (立沢)	三井信二 (乙事)	名取淳二 (瀬沢新田)	森山 歩 (小六)
		小池高宏 (立沢)	藤森一也 (富士見台)	小林慎也 (高森)
		小池 拓 (立沢)	高木伸哉 (瀬沢)	中山重男 (池袋)
		植松高浩 (立沢)		
後針孔梃子係	久保田友彦 (瀬沢新田)	五味敦雄 (乙事)	三井健二 (桜ヶ丘)	水野修司 (先達)
小梃子係	阿部栄華 (信濃境)	五味勝秋 (乙事)	武田賢治 (富里)	平出光男 (信濃境)
		北原洋之 (立沢)	五味照幸 (机)	平出一昌 (葛窪)
追掛綱係	五味大輔 (乙事)	北原 武 (乙事)	小林広和 (上蔦木)	小林信弘 (先達)
		植松三好 (立沢)	小島健嗣 (富士見台)	加々見 豊 (葛窪)
祭典係	五味秋富 (乙事)	名取照雄 (乙事)	和田勝利 (瀬沢新田)	関 敏幸 (高森)
		五味貴明 (乙事)	小池博陽 (富里)	曾我満男 (信濃境)
		矢崎真治 (立沢)		
警備係	五味正宏 (第7分団)	植松美哉 (第6分団)	松浦章浩 (第5分団)	平出裕之 (第10分団)
			森山幸人 (第8分団)	水野宏臣 (第11分団)
			小林武文 (第9分団)	
			御園憲一郎 (第12分団)	
広報記録係	伏見之孝 (机)	小池正俊 (立沢)	岸田修一 (桜ヶ丘)	砺波周平 (信濃境)



# 大総代31人のみ参列の抽籤式

2月15日に諏訪大社上社本宮で御柱の曳行担当地区を決める抽籤式が行われ、東三地区から五味幸太郎抽籤総代が抽籤に臨みました。例年では、各地区から大勢の氏子が集まり熱気に包まれる境内ですが、今回はその光景はなく、雪が降る中で厳かに粛々と進められました。

新型コロナウイルス感染防止のため、参列者はガイドラインに沿って各地区で関係者10人、木遣り師3人の13人ずつの104人を予定していましたが、諏訪圏域では連日20人から40人の新規感染者が確認されるなどの感染状況を鑑み、抽籤式直前の12日に関係者の参列も断念して、大総代31人のみの参列となりました。

抽籤式での抽籤は3回行われます。1回目(順々籤)は右片掛殿に座る順。2回目(順籤)は本籤を引く順。3回目(本籤)で曳行担当する御柱が決まります。



五味抽籤総代が引いた籤のこより

「前四」を引きました。

## 上社御柱 抽籤結果

御柱	担当地区
本宮一	豊平・玉川
本宮二	原・泉野
本宮三	宮川・ちの
本宮四	金沢・富士見
前宮一	四賀・豊田
前宮二	湖南・中洲
前宮三	湖東・北山・米沢
前宮四	本郷・落合・境

## 振り返って100年 東三地区の歩み

1920 (大正 9)	前 三
1926 (大正 15)	本 四
1932 (昭和 7)	前 三
1938 (昭和 13)	本 一
1944 (昭和 19)	本 三
1950 (昭和 25)	前 三
1956 (昭和 31)	前 四
1962 (昭和 37)	前 四
1968 (昭和 43)	前 四
1974 (昭和 49)	前 四
1980 (昭和 55)	本 四
1986 (昭和 61)	前 四
1992 (平成 4)	本 二
1998 (平成 10)	前 四
2004 (平成 16)	前 三
2010 (平成 22)	本 二
2016 (平成 28)	本 三
2022 (令和 4)	前 四

## ライブ配信に挑戦

### “健康チェック調査表” 曳行参加者は3月1日から記録

御柱祭の曳行に備えて、日々の健康観察、移動行動履歴等を確認して、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するため、曳行参加者は全員が3月1日から毎日の健康状態を健康チェック調査表に記録してください。

曳行日の朝、各区(集落組合)、各団体で記載内容のチェックを行い、曳行に参加できるかを責任をもって確認して判断します。

調査表は、各区(集落組合)から配布しますが、ホームページからも入手できます。

周りの方への感染防止のため、思いやりをもって正直に記入してください。

なお、調査表の管理は各区(集落組合)及び各団体が責任をもって行います。

## 速報

氏子の健康と安全を最優先

# 山出しは曳行せず!

## 御柱屋敷へトレーラーで搬送

御柱用材の搬出日時、木造りや綱渡り神事などの詳細は調整中

2月21日

御頭郷総代・係長全体会議で報告

広報記録係では、初の試みで2月15日に乙事公民館で行われた抽籤報告会を動画サイト「ユーチューブ」でライブ配信しました。

例年では二百〜三百人が集まる抽籤報告会ですが、新型コロナウイルス感染防止のため、参加人数を制限しての開催となったため、大勢の氏子の皆さんに報告会の様子を届けようと、2台のカメラを使ってライブ配信に挑戦しました。

ご覧になっていかがでしたか。ご意見、ご要望をお聞かせいただければ幸いです。



### 今後の予定

まん延防止等重点措置 適用期間延長  
延長期間 2月21日～3月6日の2週間

## 活動を自粛

令和4年御柱祭  
東三地区氏子会 (本郷・落合・境)  
<http://r4h3.www2.jp>

